

2021年2月23日
プレスリリース

即時リリース用

Bafang 蘇相協力区と契約を締結し、中国 3 社目の完全子会社を設立予定

Bafang は会社の発展需要を満たし、業務の分布を更に明確にさせるため、間もなく中国国内で 3 社目の完全子会社である「八方新能源（蘇州）有限公司」（仮称、最終的な会社名が所管工商登記部門の承認結果に準ずるものとし、以下「Bafang 新能源」と略称する）を設立する予定だ。また、2021年2月に、Bafang は蘇州工業団地の蘇相合作区（以下、「蘇相合作区」と略称する）との契約締結式を行った。



写真 : Bafang

近年、eBike（即ち、電動アシスト自転車）業界の景況感は常に高水準を維持している。Bafang は先進的な技術と良好な社会評判により、電動機及び付帯製品の生産と販売台数が安定成長を続けている。また、リチウムイオン電池パックは、eBike の電気システムの動力源として、電気システム全体の設計と性能発揮において重要な役割を持っている。納品の適時性や、電池パックと Bafang 製品との互換性などの問題をより良く解決するため、Bafang 取締役会は蘇相協力区に 20,000 万人民币で登録し、国内 3 社目の完全子会社である Bafang 新能源を設立することを決議した。

Bafang 新能源は Bafang リチウムイオン電池パックの研究開発及び生産拠点となり、それを電動機、コントローラー、メーターなどと組み合わせて電気システムセット製品にし、引き続きお客様に「ワンストップ式」サービスを提供する。Bafang 新能源は地域の相乗効果と地域産業集積の優位性をよりうまく発揮し、業界のハイエンド技術人材を呼び込み、科学技術革新と科学技術協力を展開させる。また、Bafang 新能源も企業組織と業務構造をさらに最適化し、会社の各業務分野を明確にし、Bafang の経営管理効率を向上させ、Bafang の総合的な実力を効果的に高める見込みである。

**メディア連絡先:**

キャサリン・MA

メール: katherine.ma@bafang-e.com**Bafang について: www.bafang-e.com**

Bafang は、イーモビリティ部品と完全なイードライブシステムの大手メーカーの一つであり、2003 年から電気車両向けの部品と完全なシステムを開発してきました。Bafang は上海証券取引所 (603489.SS) に上場しています。

同社は、個人の電動アシスト自転車や、電動スクーター、または公共自転車共有計画など、未来のグローバルなイーモビリティ動向の全てに焦点を当てています。Bafang は世界中で約 700 名のスタッフを雇用しています。本社と開発/製造センターは上海近郊の蘇州に位置しています。Bafang はオランダと、アメリカ、ドイツ、日本、台湾、中国に販売およびサービスセンターを持っています。ポーランドに新たに開設された工場は、欧州市場向けミッドモーターシステムの生産に注力していきます。

このリリースはバーファン電気（蘇州）股份有限公司 (Bafang Electric (Suzhou) Co., Ltd.) が発行しており、同社がその内容に対する最終責任を有しています。